



# 投稿規定

## ■オンラインでの投稿が可能です

詳細は小社ホームページをご覧ください。  
→ <http://www.kokuseido.co.jp>

本誌へのご意見・ご要望は、下記まで  
E-MAIL ▶ [keiseigeka@kokuseido.co.jp](mailto:keiseigeka@kokuseido.co.jp)  
TEL ▶ 03-3811-0995  
FAX ▶ 03-3813-1886  
——「形成外科」編集室



## ご投稿に際して

- 1) 本誌への投稿論文は他誌に発表しないものに限ります。ただし例外として、他誌に発表されたものについて、異なる言語で書かれた論文など一定の要件を満たし、編集委員が認めたものに関しては二次出版として認めます。なお、本規定は International Committee of Medical Journal Editors による Uniform Requirements for Manuscripts Submitted to Bio-medical Journals (<http://www.icmje.org/>) に準拠しています。
- 2) 論文の言語を問わず、新たに投稿する論文がすでに投稿（出版）された論文と一部でも内容が重複する場合には、投稿の際にその旨を論文冒頭に明記し、すでに出版（掲載決定を含む）されている場合は引用文献の初めに論文を挙げて

本文中に引用して下さい。ただし、以下の論文は除外します。

①学会発表の抄録（Abstract）・会議録（Proceeding）・ポスター ②科学研究費などの報告書 ③極めて限られた読者を対象とした刊行物（病院ニュースレター）に掲載された論文

その論文を多重投稿（出版）とみなすか否かは編集委員会で審議決定します。

- 3) 共同執筆者は8名以内とします。ただし、編集委員会が認めた場合はその限りではありません。また、論文内容について異議のないことを証明するため、全著者の署名および日付を明記した署名用紙を提出して下さい。
- 4) 個人が識別される症例の提示については、プライバシーの侵害とならないよう、十分な説明のもとに掲載に関する承諾をお取り下さい。上記については、著者が責任を負うものと致します。
- 5) 利益相反の有無について、「まとめ」の後に明記して下さい。
  - ・記載例（無）：「本論文について、他者との利益相反はない。」
  - ・記載例（有）：「本論文の研究資金（使用した機材）は〇〇から提供を受けた。」
- 6) ヒトおよび動物を対象とした研究の原著論文では、原則として所属機関の倫理委員会、あるいはこれに準じるものの承認を得た研究であることを「まとめ」の後に明記して下さい。
- 7) 論文の採否は「形成外科」編集委員会で決定し、要すれば書換え、修正を求めることがあります。また、編集委員会の責任において字句の修正をすることがあります。なお、場合によっては、編集委員の総意に基づく「コメント」を論文末尾に付すことがありますので、ご了承下さい。



## ご執筆に際して

論文は次のような形式でまとめて下さい：本文（タイトル頁、はじめに、方法、結果、考察、まとめ、謝辞）、引用文献、英文 ABSTRACT、表、図

- 1) タイトル頁：下記の順に記載して下さい。  
〔特急掲載の有無（左上方）〕別刷り必要部数（右上方）、投稿区分、論文タイトル、執筆者名、執筆者所属、キーワード（3つ程度、なるべく日本語で）、校正・別刷りの送付先（郵便番号、住所、施設名、氏名、Tel 番号、Fax 番号、E-mail アドレス）

なお、投稿区分は以下の通りですが、最終的には編集委員会が査読時に決定します。

- ・原 著：形成外科学に関する研究成果の報告で、著者の独創的な新しい知見を有し、目的と結論が明確なもの
- ・経 験：「原著」同様、著者の独創的な新しい知見を有する研究成果の報告であるが、統計学的有意差が出ないなど、結論が必ずしも明確とはいえないもの
- ・調 査：形成外科学に関する1つのテーマについて関連文献・資料を集め、分析したもの
- ・症 例：形成外科学的に興味ある症例の報告
- ・工 夫：形成外科領域の手技・器具などにおける創意工夫の報告（実際の誌面で「4頁以内」。考察・英文ABSTRACTは不要）
- ・その他：読者に伝えたい提言や意見（海外留学・体験なども含みます）
- ・総 説：編集委員会が査読時に判断したもの

## 2) 本文：

- i) 原稿は **A4判**，ワープロ入力（**1頁20字×20行**）を原則とし、本文には**行番号と頁番号**を付して下さい。
  - ii) 横書き，口語体，常用漢字，新仮名使いを用い，医学用語は「形成外科用語集」に準じて下さい。和訳しにくい用語（外国人名，地名，薬品名）以外は，なるべく日本語を用いて下さい。
  - iii) 度量衡の単位は，m，cm， $\mu$ m，mm，kg，g，mg，mg，L，dL，mL， $^{\circ}$ C（温度）， $^{\circ}$ （角度），Gyなどを用いて下さい。
  - iv) 年代はすべて西暦で記載して下さい。
  - v) 本文中で略語を用いる場合は，必ず初出時に正式名を併記して下さい。
  - vi) 「はじめに」「まとめ」は400字程度の簡潔なものとして下さい。
- 3) 文献：文献数は20程度（引用順）とし，本文中の引用箇所には肩番号を付けて下さい。学会の抄録集などは文献として引用しないで下さい。書き方は次の様式に従って下さい。

### i) 雑誌

著者名（3名まで。それ以上は“ほか”または“et al”）：表題。誌名 巻：初頁-終頁，発行年  
[例] 児島忠雄，木下行洋，平瀬雄一ほか：植皮と皮弁の選択について。形成外科 37：997-1006，1994

### ii) 単行本（分担執筆）

著者名（3名まで。それ以上は“ほか”または“et al”）：表題。書名（版数），監修（編集）者

（1名まで。それ以上は“ほか”または“et al”），巻数，初頁-終頁，発行所，発行地，発行年  
[例] Georgiade NG: Disturbances of the temporomandibular joint. Reconstructive Plastic Surgery (2nd ed), edited by Converse JM, Vol. 3, pp1521-1539, WB Saunders Co, Philadelphia, 1977

### iii) 単行本（単著）

著者名：書名（版数）。初頁-終頁，発行所，発行地，発行年

[例] 鬼塚卓弥：禿の外科的療法。pp64-65，克誠堂出版，東京，1971

## 4) 図：

- i) 図はカラーのものをお送り下さい（普通紙で可。データも必ずご送付下さい）。
  - ii) **各図の下部に図番号，タイトル，説明文を必ず付記して下さい。**
  - iii) 病理組織像を図示する際は，図中にスケールバーを必ず入れて下さい（倍率は不要）。
  - iv) 図データは「1ファイル」にまとめて下さい。また，説明を目的とする文字の焼込みや明度の調節以外の，**コンピュータ上での作画的な画像処理を禁じます。**
  - v) 他書誌より引用した図表については，**必要な許諾をお取り下さい。上記については著者が責任を負うものとします。**各図表の説明文の下に引用した出典を明記して下さい。
- 5) 英文ABSTRACT：タイトル，執筆者全員の氏名，200語程度の抄訳文，所属（末尾には郵便番号）を記載して下さい。



## 原稿送付に際して

- 1) 郵送にて原稿送付の際は，**署名用紙，原稿原本（本文，文献，英文ABSTRACT，表，図）1部と記録メディア（CDなど）を同封して下さい（図・表は1つのファイルにまとめて下さい）。**
- 2) 記録メディアには，①OS名（Macintosh or Windows），②使用ソフト名，③著者名を明記し，お送り下さい。



## 超過費用，別刷りについて

- 1) 印刷頁で8頁までを無料とします（頁数計算の目安：本文400字×4枚で印刷頁1頁に，図表

写真は6枚で印刷頁1頁に該当します)。枚数が超過する場合は実費(¥17,000/頁)を著者負担して頂きます。

- 2) 特急掲載\*をご希望の場合は、実費(¥80,000/1編)を著者負担して頂きます(ただし、投稿受付の時点で印刷頁「8頁」の超過が明らかな場合は¥100,000。論文の「採否」にかかわらず料金は発生します)。投稿後に請求書をお送りさせていただきます。

\*査読～採否通知の期間を短縮します(特急での掲載を希望されなくても、「期間の短縮」を希望される場合は料金が発生します)。

- 3) 掲載後、該当頁のPDFファイルを送付致します。別刷りは、希望者には作成致します(費用は著者負担)。料金は小社ホームページ内「執筆者の方へ」をご参照下さい。



## 著作権について

- 1) 近年、複写機やインターネットの普及によって、著作物の無断複写が頻繁に行われています。無

断複写などを防ぐために、著者と小社との間で以下のお約束をお願いいたく存じます。

- ①本書に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は、克誠堂出版(株)に譲渡されたものとします。特に、本誌に掲載した論文は「メディカルオンライン」等に随時収載しますので、あらかじめ承知おき下さい。
- ②著作物の二次利用(複製、転載など)の許諾は、一切の改変がないもしくは内容の同一性を損なわないほどに軽微な改変である場合に限り、著者の確認なしに小社が行えるものとします。
- ③したがって、前々項～前項の諸権利の許諾は小社ないし小社が委託した管理団体が行います。著者自身の使用を拘束するものではありませんが、再利用される場合は、事前にご一報下さい。

## 原稿の送付先

〒113-0033 東京都文京区本郷3-23-5-202  
克誠堂出版「形成外科」編集室  
TEL: 03-3811-0995



## オンラインでの投稿について

ご利用に際しましては、下記の点にご留意下さい(※郵送での投稿も可能です)。

- 1) アップロードサイトについて  
小社ホームページ(<http://www.kokuseido.co.jp>)よりアクセスして下さい。
- 2) 原稿データについて
- ①アップロードするファイルは、●署名用紙、●本文(引用文献、英文ABSTRACTを含む)、●図表、として下さい(図・表は1つのファイルにまとめて下さい)。その後、複数のファイルを「圧縮」して1ファイルとして下さい。
- ②図表ファイルのデータ容量は「20 MB 以内」、各写真の解像度は「350dpi 以上」を目安として下さい。
- ③署名用紙は、本誌末尾の用紙をコピーするか、小社ホームページの「著者および共著者の署名用紙」より印刷してご利用頂き、それをPDFファイルにしてお送り下さい。

- 3) アップロードの手順について

→ Dropbox を活用します。

- ①「投稿する」をクリックすると、Dropbox の「投稿受付」画面に移動します。その画面で「ファイルを選択」し、クリックして下さい。
- ②次の画面で、投稿するファイルを指定し、氏名、メールアドレスを入力し、アップロードして下さい。すでに、Dropbox にログイン済みの方は入力が必要で、ファイルをアップロードできます。
- ③「投稿完了」画面に切り替わり、投稿完了のメールが送信されます。
- ※ご投稿後、遅くとも1週間以内に小社より「受付完了」のメールをお送りしますので、それをもって原稿データの送受信が正常に行われたことをご確認下さい。

- 4) 投稿以後の流れについて

小社からの採否の通知、編集委員会からのコメント、再査読のための投稿者からの修正原稿のご送付は、これまで通り郵送とさせていただきます。



## 投稿の際のチェックポイント

### ■ 原稿

#### 【署名用紙】

- 1. 全著者の署名および日付

#### 【タイトル頁】

- 2. 別刷必要部数（右上方）、特急掲載の有無（左上方）
- 3. 投稿区分
- 4. タイトル
- 5. 執筆者名（タイトルの下）
- 6. 所属（執筆者名の下、略さずに）
- 7. キーワード（所属の下、3つ位、なるべく日本語）
- 8. 校正・別刷の送付先住所、氏名（所属の下）、Tel 番号、Fax 番号、E-mail アドレス

#### 【本文】20 字×20 行

- 9. 頁番号
- 10. 行番号
- 11. 本文中の文献番号（引用箇所の右肩に付記）
- 12. 本文中の図表番号（挿入箇所の文末に括弧を付して記載）「～は図○のごとくである」のように、図表番号を文章の一部として記載しない）
- 13. 「はじめに」「まとめ」(400 字程度の簡潔なものにする)
- 14. 「考察」(必要な記述に限定して簡潔なものにする)
- 15. まとめ
- 16. 利益相反の有無
- 17. 謝辞、発表した学会名・日時・場所など（本文末尾）

#### 【引用文献】

- 18. 配列方法（引用順）
- 19. 各文献の著者名の書き方（姓・名の順で記述する。日本人はフルネーム、外国人は姓をフルネーム、名をイニシャルで。3 名まで記述し、それ以上は“ほか”“et al” とする）
- 20. 記載方法（投稿規定に準じたスタイルになっているか）

#### 【英文 ABSTRACT】

- 21. タイトル、執筆者名（タイトル頁と一致させる）、抄訳文、所属（最後に所在地と郵便番号）

#### 【図表】

- 22. 表と図の区別（グラフ、写真は図として扱う）
- 23. 図表の番号、タイトル、説明文。なお、他書誌より引用した場合は出典を明記する（各図表の説明文の下。書き方は引用文献に準ずる）。必要に応じて許諾を得る
- 24. 病理組織像にはスケールバーを入れる
- 25. 図表の鮮明度

### ■ 記録メディア

- 26. ① OS 名 (Mac or Win), ②使用ソフト名, ③著者名を明記

### ■ 送付に際して（郵送の場合）

- 27. 署名用紙、原稿原本（表紙、本文、文献、英文 ABSTRACT、表、図・図説）1 部と、それぞれのファイルをコピーした記録メディアを同封
- 28. 原稿すべて、およびデータのコピーを 1 部とり、手元に保管する